



発行：財団法人山形県林業公社

住所：〒990-0041 山形市緑町1丁目9番30号

電話：023-623-3505 FAX：023-623-3530

ホームページ：<http://business3.plala.or.jp/y-rkousy/>

メールアドレス：y-ringyou@atlas.plala.or.jp

林業公社設立の経緯と現状

戦後の経済復興期から高度経済成長期にかけ、建築用材を中心に木材需要が急激に増大したことから、森林資源の造成を図るべく、国は原野や天然林を伐採した跡に成長の早いスギなどを植林する拡大造林政策を積極的に推進しました。

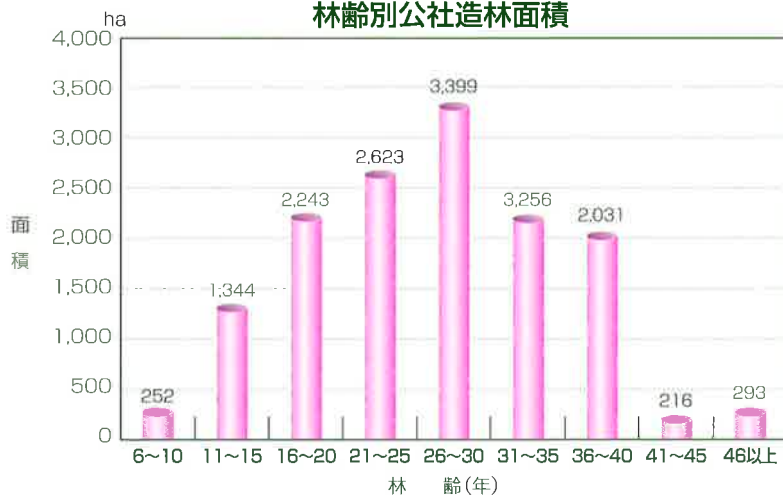
昭和33年には、分収方式による造林を促進するために、「分収造林特別措置法」が施行され、通常分収割合を公社6、土地所有者4を標準とすることが示されました。

また、この政策を計画的・継続的に進めるため、経営規模が小さく資金力の乏しい個人の森林所有者に代わり農林公庫からの借入金などの外部資金を導入して造林を行う林業公社が、昭和30年代後半から全国的に設立されました。当公社は昭和42年に設立をみております。

造林事業は、県土の保全にも貢献してきたほか、費用のほとんどが労務費であるため、山村地域における雇用効果が高く、公共事業的側面も持っています。

しかしながら、前号で紹介したとおり、現在は木材価格がピーク時の約5分の1に下落する一方で、労務費は昭和42年の設立当時の950円から約10倍に上昇しているなど、このままで推移した場合、公社の将来の収支悪化が懸念されており、全国的にも、分収割合を公社7に対し土地所有者3、または8対2に変更している公社が多くなっています。当公社では、平成11年度以降、新規契約地の分収割合を公社7に対し、土地所有者3に変更しております。

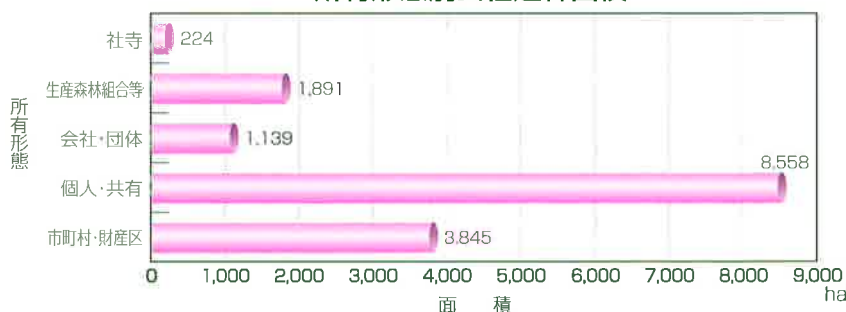
林齢別公社造林面積



公社は昭和42年の設立以降、「山形県拡大造林20ヵ年計画」、「新山形県民有林造林長期計画」に基づき、県の拡大造林推進の一翼を担う実施主体として、計画的に造林事業を実施してきました。

平成19年4月現在、社営林15,657haのうち40年生以下の面積は15,148haで、除・間伐等の保育事業が必要な面積は全体の97%となっています。

所有形態別公社造林面積



分収林契約の内容は契約件数が1,484件、契約者数6,681人で、所有形態別にみると、個人・共有が全体のおよそ55%で最も多く、次いで市町村・財産区が25%、生産森林組合等が12%となっています。

みどりの財産を 次世代に引継ぐために

～山形県公社森林協議会の活動紹介～



本協議会（会長西村山地方森林組合代表理事組合長 土田和一郎）は『公社が行う分収林事業等の円滑な推進と会員間の緊密な連帯をはかり、併せて山形県の森林・林業の発展に寄与する』ことを目的に、平成16年4月1日に設立されました。

協議会の会員は、公社の分収林契約地の属する森林組合を単位とする次の13の各地区公社森林協議会となっています。

地区	森林組合	市 町 村	林地数	面積(ha)
東南村山	山形地方	山形市、上山市、山辺町、中山町	47	821
天童	天童市	天童市	7	72
西村山	西村山地方	寒河江市、西川町、朝日町、大江町	135	2,107
東根	東根市	東根市	12	354
北村山	北村山	村山市、尾花沢市、大石田町	89	1,493
最上	最上広域	新庄市、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村	132	1,761
金山	金山町	金山町	1	41
米沢	米沢地方	米沢市、南陽市、高畠町、川西町	175	2,972
西置賜	西置賜ふるさと	長井市、白鷹町、飯豊町	129	2,096
小国	小国町	小国町	83	1,244
出羽庄内	出羽庄内	旧温海町を除く鶴岡市、庄内町	93	1,456
温海	温海町	旧温海町	37	664
飽海	飽海地方	酒田市	44	576
合 計			984	15,657

林業公社だより創刊号でも触れましたが、現在公社では長伐期施業への移行方針に伴い、土地所有者の皆様と造林契約期間の延長協議を進めさせていただいております。おかげさまで平成19年3月31日現在、社営林15,657haのおよそ38%にあたる5,897haの延長協議が成立しております。

延長協議と併行して、土地所有者の方の世代交代、住居移転などの名義変更手続きも進めていますが、公社と土地所有者の橋渡し役となるのがこの地区協議会であります。

今年度は森林協議会と公社が協力して、土地所有者の権利関係移動調査表を作成し、延長協議・変更手続きがよりスムーズに行われるよう努めますので、土地所有者の皆様のご協力をお願いいたします。

◆編集後記◆

地球温暖化防止が叫ばれている中、8月16日にこれまで国内最高気温だった山形市の40.8度が74年ぶりに更新されました。「ちよっぴり残念」という声もありますが、これ以上の記録更新はならないでほしいものです。公社だより第2号の発行となりましたが、今後も公社事業についてお知らせしていきたいと思っております。

